

第284回 益田掃除に学ぶ会 お掃除通信

開催場所 吉田小学校 校長 領家 芳明

参加者数 13名 教頭 大庭 泰二

<p>1、代表世話人挨拶 山崎純</p> <p>この掃除も24年続けておりますが、校長先生はじめ学校の関係の方の参加がありますと、我々も気合が入りますね。全国に会があります、特に都会では今のコロナ禍で学校での掃除が出来なくて自粛状態です。我々のような地域は何とかさせて頂いてますのでありがたいことです。今日は今年最後の掃除になりますいつも話しておりますが明日子供さんがトイレがきれいになったねと言ってもらえるように今日も綺麗にしましょう</p>
<p>2、体験感想発表</p> <p>・奥迫 孝司さん(益田市・キヌヤ)</p> <p>息子が一年生でお世話になっております。折角このようなチャンスがありましたので、今回参加しなかったらまた一年後になると思って今日参加しました。息子がお世話になっているトイレを磨こうと思い改めて無心になって磨いて、終わった後の達成感を味わいました</p> <p>トイレ掃除が普段の仕事や生活にいろんな形で役立つと感じております。また機会があれば参加したいと思います。</p> <p>・末松 史奈さん(吉田小学校教諭)</p> <p>今日で三回目の参加です。一回目は時間が経つのが早く感じていましたが、回を重ねるたびにだんだん早く感じます。今日もまだ磨けない所があつてとても残念に思っています。トイレの担当なのでこれからもトイレ掃除に力を入れ、又自分も凡事徹底を実行していきたいと思っております</p> <p>・中部 尚樹さん(浜田市・キヌヤ)</p> <p>今日も黄色い便器でしたが、どうも黄色い便器は相性が悪いですね</p> <p>水の溜まる所がもう一つ綺麗になりません。もの凄いい心残りです</p> <p>いつも黄色い便器には苦労をしますが、今日も苦労しました</p>

<p>2、体験感想発表</p> <p>・池田 幸央さん(吉田小学校教諭)</p> <p>私は二年を担当していますので、明日は皆さんに掃除をして頂いたことを子供に伝えたいと思います。トイレがきれいになってトイレを大切に使うように伝えていきます。今年は二回目だったのですが大方の手順は分かっていたのですがすべてが磨き切れなくて残念に思っております</p> <p>・岡本 昇太さん(浜田市・キヌヤ)</p> <p>今日は男子の大便器を担当しました。どこの学校も男子の穴はトイレが暗くて今日も見えなかったのですが、何とか綺麗になったと思います。続いて洗面台もやりましたが、汚れが固まっている所があつて取りにくかったですね</p> <p>・大庭 泰二さん(吉田小学校教頭)</p> <p>初めて参加しました。女子のトイレでしたが、水垢が取れなかったのですが隣の末松先生は綺麗に取れていたのて悔しくて又やり直しました</p> <p>今日は皆さん本当にありがとうございました</p> <p>・岩崎 真人さん(吉田小学校教諭)</p> <p>私はこの学校の教員でもあり、子供もお世話になっております</p> <p>いつも見回りをしていますが、これからは更に普段から注意をよく観て、子供と一緒に考えながら掃除について取り組みたいと思います</p> <p>・領家 芳明さん(吉田小学校校長)</p> <p>皆さん今日はありがとうございました。私は今日で五回目の参加になります</p> <p>男子小便器の真ん中を担当しました。今日はサンドメッシュを使わずに綺麗にしようと一生懸命磨きました。最後に山崎さんが来られて、今までで一番きれいに言ったと言われ嬉しくなりました。褒められることは嬉しいということが分かりました</p> <p>・松崎 純次さん(益田市・キヌヤ)</p> <p>今日は心残りでした。あと一時間時間が欲しかったですね。隣の男子トイレは今までで一番きれいに言ったと聞いて愕然としました。今年はいろいろあつて不参加の月が多かったのですが、今日参加できて終わりよです</p>
--

<p>4、鎌山秀三郎相談役 一日一話より抜粋</p> <p>疎開先での農作業</p> <p>疎開先での農作業が、私の人生に大きく役立っております。</p> <p>その時の体験があつたおかげで、強靱な忍耐力を身につけることができました。</p> <p>たとえ報われない努力に対しても、決して諦めない、落胆しない、そんな精神が身につきました。</p> <p>反対に、これをやったらこういう得があるというような打算的な考え方も起らなくなりました。</p> <p>借金の対処法</p> <p>たいした面識もないのに、お金を借りに来られる人がよくおられます。</p> <p>そういう時、私は、次のようにご返事することにしております。「そんなことを人に願うものではありません。ましてや見ず知らずの人間に、お金の工面を頼むこと自体間違っています。そういう考え方を持っているからあなたの会社は駄目になるのです」他人依存では会社は良くなりません。</p> <p>5、森信三先生の教え 一語千鈞より</p> <p>生き方の基本</p> <p>・教師が授業ですんだ後で、自分の書いた板書きの文字ひとつ拭けない程度で、</p> <p>どうして道徳教育などできるであろうか</p> <p>・教師として、子供たちに日記や作文を読むことが、どんなにおもしろい書物を読むよりも</p> <p>面白いようでなくて、どうして道徳教育などできようはずがない。</p> <p>・しつけは身・心一如の動作という意味において、道徳教育における真の現実的基盤を</p> <p>形成するといつてよい</p> <p>・日本の将来は講義における教育革命の外あるまい。そしてここに教育革命とは、教育自身を</p> <p>革命すること、それを通して国家社会を改革することの二重性を内包する。</p> <p>6・平澤 興先生語録より</p> <p>平澤 興 一日一言より</p> <p>・偉い人というのは、生活の中に燃える情熱を持って、自分の持つおる百四十億の大脳皮質の神経細胞を活かした人だ</p> <p>・やればできるのです。やればできるのです。ノイローゼとか、神経衰弱とかなんていうのは。まあ、貧乏病であります。本当に、命を懸けてやろうというとき、なかなか命は無くなるようなことはないであります</p>
--